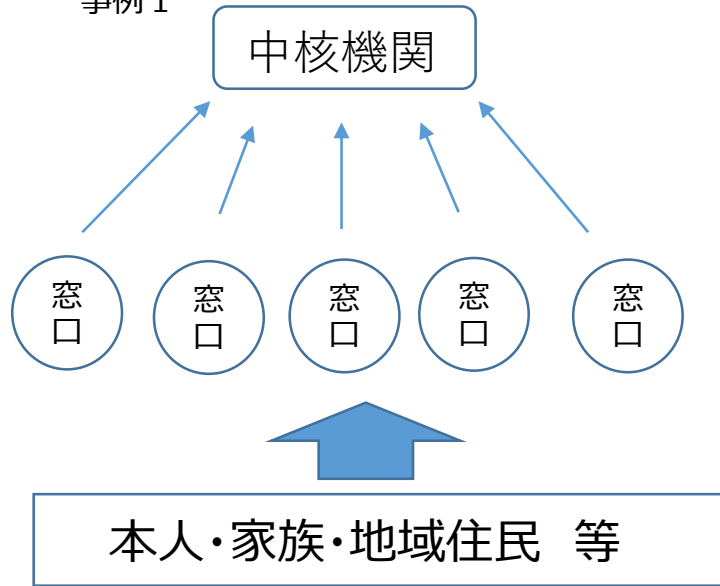


○相談機能の体制づくり

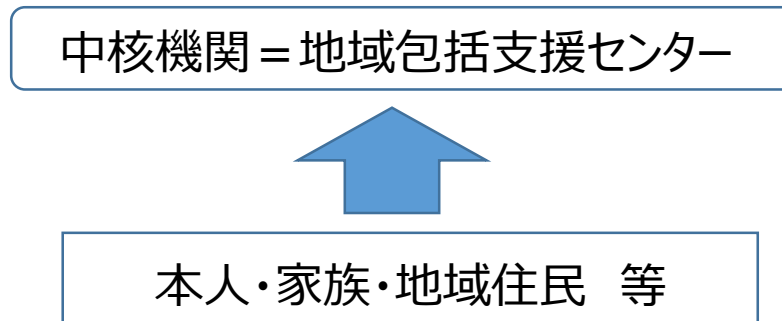
事例1



・相談窓口である地域包括支援センターや基幹相談支援センター、ケアマネージャー、相談支援員、医療関係者、CSWなどが、本人・家族等から1次相談を受け付け、専門的判断等必要な場合に、中核機関(2次相談窓口)につなぐパターン

参考：上伊那成年後見センター、志木市

事例2



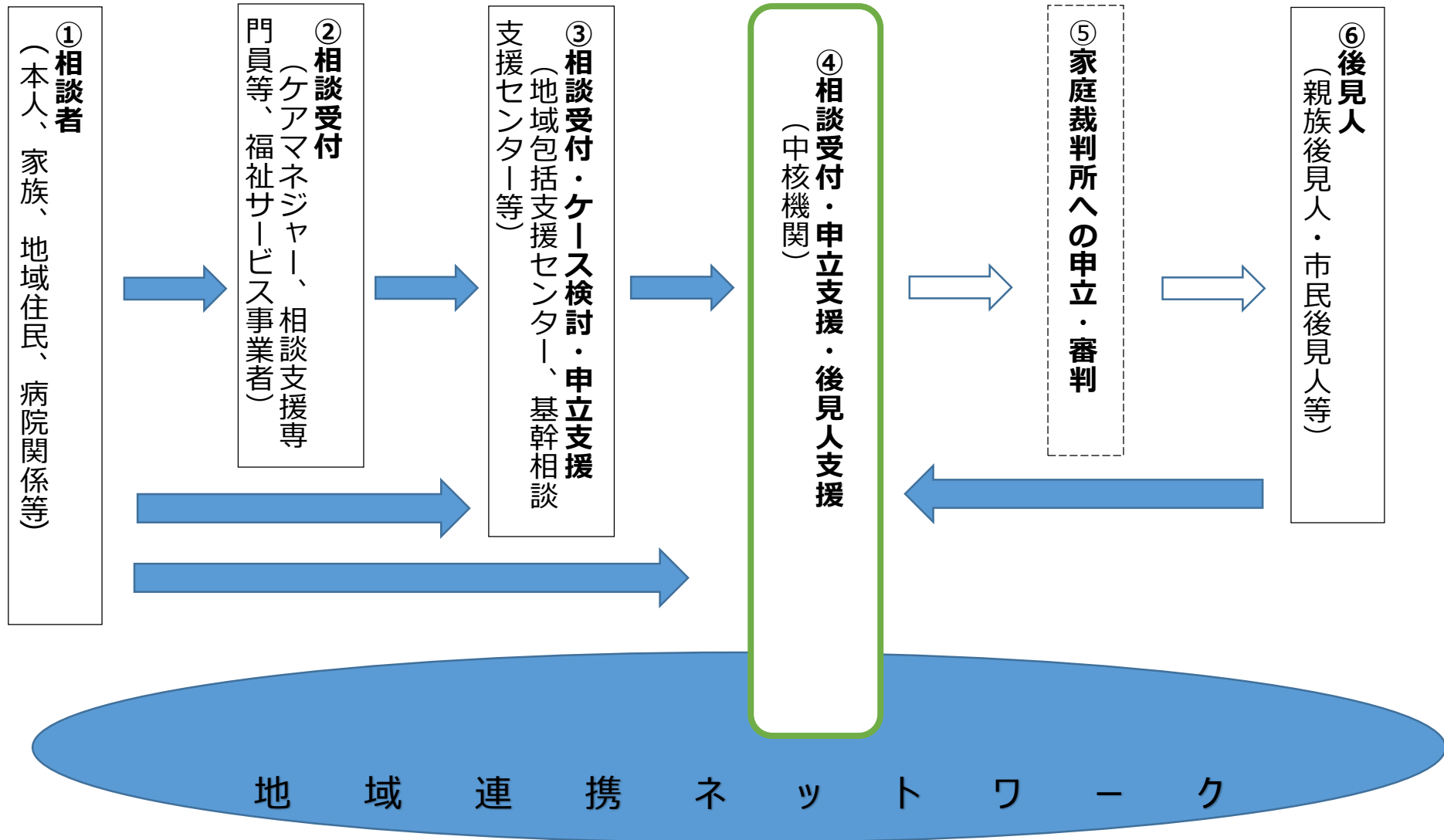
・中核機関を地域包括支援センター等、既存の相談機関と業務を兼ねることで、窓口をまとめるパターン

参考：三豊市

○相談機能の体制づくり

・相談機能の体制づくりにおいて、どの段階でどのような問題があるか

【相談と申立の流れのイメージ図】



【問題点の例】

①から③における問題点

- ・相談者が、どこに相談に行けばいいのかわからない。
- ・福祉サービス事業者が受けた相談やケースで成年後見制度のニーズがくみ取れていない。
- ・地域包括支援センター等の職員が、成年後見制度のニーズが判断されていない。くみ取れていても、業務多忙により、対応しきれていない。

④における問題点

- ・中核機関、地域包括支援センター等や市町村担当課等、関係機関同士での連携が図られていないことから、対応に時間がかかる。

【取組例（案）】

1. 地域包括支援センター等相談対応職員への制度理解に向けた有効なスキルアップ研修の方向性
2. 関係機関同士でのスムーズな連携をとるために、定期的な事例検討会議の場を設置
3. 中核機関と地域の相談窓口（地域包括支援センター等）や市町村担当課との役割分担

➤ 先行事例

中核機関設置 市町村名	機関名称	中核機関の人員体制及 び予算額	運営 形態	相談体制	中核機関の業務実施状況※				
					①	②	③	④	⑤
大阪市 (人口： 2,725,006人)	大阪市成年後見支援 センター	大阪市社会福祉協議会 センター長1名 担当者7名 予算：55,963千円 (H30実績)	単独 委託	・専門職派遣の実施。 権利擁護の相談窓口が形成する チームに対し、専門職を派遣して助 言を行う。	○	○	○	○	○
福島県いわき市 (人口： 327,491人)	いわき市権利擁護・成 年後見センター	市 センター長1名 担当者4名 予算14,833千円 (H28 実績)	単独 直営	センターが、権利擁護相談会（専 門相談）として無料相談を実施。 月3回、弁護士会と司法書士会が 担当。	○	○	○	○	○
香川県三豊市 (人口： 66,346人)	三豊市地域包括支援 センター	市 包括職員19名 内後見関係 4名 (常勤2名、非常勤兼務2 名)	単独 直営	県社協が実施する専門相談（スー パーバイズ事業）を利用。	○	○	○	○	○
大分県大分市 (人口) 479,028人	大分市成年後見セン ター（ <u>中核機関となる 予定</u> ）	大分市社会福祉協議会 所長1名 担当者5名 予算18,720千円	単独 委託	センターの相談担当職員が対応。 専門的なケースについては、センター 運営委員の専門職に個別に相談し ている。 H30年度 166件 R1.4~8月 161件	△	△	△	△	×
兵庫県姫路市 (人口) 531,288人	姫路市成年後見支援 センター	姫路市社会福祉協議会 (予算：2,500万円) センター長1名 事務職1名 専門職1名 (常勤、社会福祉士)	単独 委託	センターが、専門相談（スーパ ーバイズ）を実施。	○	○	○	○	○

※実施状況：①広報機能②相談機能③成年後見制度利用促進機能④後見人支援機能⑤協議会事務局

➤ 先行事例

中核機関設置 市町村名	機関名称	中核機関の人員体制及 び予算額	運営 形態	相談体制	中核機関の業務実施状況※				
					①	②	③	④	⑤
愛知県小牧市、 岩倉市、大口 町、扶桑町 (管内人口 約26万人)	尾張北部権利擁護支 援センター (中核機関 となる予定)	NPO法人尾張北部権利 擁護支援センター (予算：19,500千円) 常勤2名 (社会福祉 士) 非常勤2名 (内1名社 会福祉士)	広域 委託	社会福祉士のセンター職員が対応。 法律相談等は、法人の顧問弁護 士に聞くことがある。 また、ボランティアの多職種相談会が 2か月に1回実施されており、その機 会を利用。	○	○	○	○	×
三重県名張市、 伊賀市 (人口： 172,437人)	伊賀地域福祉後見サ ポートセンター (中核機 関となる予定)	伊賀市社会福祉協議会 (予算：9,000千円) 1.5人分	広域 委託	センター職員が対応。 専門的な相談は、協議体 (サポー トセンター運営会議) やケース会議 で個別事案を検討している。	○	○	△ 受任調 整 なし	○	×
長野県伊那市、 駒ヶ根市、辰野 市、箕輪市、飯 島町、南箕輪 村、中川村、宮 田村	上伊那成年後見セン ター	伊那市社会福祉協議会 所長 1名 (兼務) 事業担当者3名 (社会 福祉士) 法人後見支援員5名	広域 委託	相談窓口の市町村が1次窓口を担 当しており、専門的なケースは、市 町村の顧問弁護士に相談している。 センターに上がった相談案件で、 専門的なケースは、連携ネットワー クの弁護士会、司法書士会、社会福 祉士会、行政書士会に相談。 その他の方法として、3か月に1度、 専門職団体と行政担当とセンター 職員とで、実務者のスキルアップと して勉強会を実施し、この場を利用す ることもある。	○	△ 2次窓 口	△ 受任調 整 なし	△ 家裁 との 連絡調 整	×

※実施状況：①広報機能②相談機能③成年後見制度利用促進機能④後見人支援機能⑤協議会事務局